

# 第47号

# はおもにいい

## 広域交流会を開催しました

平成27年2月19日(木)に、千葉県異業種交流融合化協議会、東京異業種交流グループ連絡協議会及び埼玉県創造的異業種交流会との交流促進と情報交換を図るため広域交流会を開催しました。

### 第1部 鴻巣市産業観光館「ひなの里」にて視察研修

鴻巣市産業観光館「ひなの里」では、同館事務局の鴻巣市観光協会会長清水岩夫氏より挨拶をいただいた後、同館関口アドバイザーより雛人形の種類や作成方法、年代ごとの雛人形とその作成された時代背景等の説明を受け、同館に展示してある鴻巣人形を見学しました。



清水岩夫会長挨拶



ひなの里 見学風景

### 第2部 鴻巣人形店「広田屋」にて視察研修

鴻巣人形店「広田屋」へ移動し、同社斉藤社長の説明のもと現在需要の高まってきているコンパクトサイズの雛人形や、着物の柄・髪形を現代風にアレンジした「特別なひな人形」を見学しました。また伝統技法で作られる現代的な雛人形は国内外から高い評価

を得ており、鴻巣の人形作りが地元経済の発展に寄与してきた事を学びました。

### 第3部 鴻巣びっくり雛祭り(鴻巣市役所会場)を視察

「鴻巣びっくり雛祭り」メイン会場である鴻巣市役所を視察しました。日本一となる7mの高さを誇るピラミッドひな壇及び約2000体の雛人形が並ぶピラミッドの壮観は圧倒的で、町おこしの成功例として11年続く本イベントの効果を実感しました。



市役所会場 ピラミッド雛壇



集合写真

#### 第4部 活動報告・交流懇親会

千葉県異業種交流融合化協議会、東京異業種交流グループ連絡協議会及び埼玉県創造的異業種交流会より、それぞれの活動概要・課題等についての意見発表が行われました。続く、交流会では丸岡会長の挨拶の後、千葉県交流会の松延副会長が乾杯の挨拶を行い、各都県の異業種グループの会員相互で名刺交換や情報交換を行うなど懇親を図り、東京都交流会の津屋会長の挨拶をもって盛会裏のうちに終了、大変有意義な交流会となりました。



活動報告をする津屋会長

## 異業種交流大会を開催しました

平成27年3月20日(金)、JACK大宮にて埼玉県中小企業団体中央会との共催により、異業種交流大会を開催しました。

#### 第1部 講演会

芝浦工業大学 デザイン工学部 教授 安齋正博氏を講師に招き、3Dプリンターに関して講演を行っていただきました。1990年代には既に開発されていた3Dプリンターですが、近年その多くの特許権が切れた事で、世界中の企業から3Dプリンターが発売され普及し2012年ごろから注目を集め始めました。最近ではアメリカのオバマ大統領が国内1000カ所の学校や公共研究機関に、3Dプリンターやレーザーカッターなどのデジタル工作機械を完備した「工作室」開設プロジェクトを打ち出すなど、積層造形技術に関する説明がなされました。



安齋正博講師

次に、積層造形技術を用いた金型製作について、講

師である安齋氏が理化学研究所で行っていた金型の研磨技術の研究や3D-CADを用いた金型設計、世界中で使われている金型の5割が日本製である理由等に関して詳細に説明がなされました。また今後の3Dプリンターの活用が期待されるのは補聴器・歯のブリッジやインプラント・コルセット・義足等の医療分野であり、特に3Dプリンターの技術を用いた整形外科手術では、日本企業が開発した人間の細胞を培養したシート状フィルムを3Dプリンターで加工し、病気や事故で失った体の一部を再生できる技術が生まれるなど、これから数年で3Dプリンターを用いる業界が多様化していくことを示唆されました。

#### 第2部 交流懇親会

第2部の交流懇親会では、講師の安齋氏も参加し、埼玉県産業技術総合センター 鈴木副センター長の挨拶の後、参加者それぞれが名刺交換・情報交換並びに自社PRを行うなど積極的に交流を図り、盛会裏のうちに終了しました。



講演会の様子



懇親会の様子

## 産学官だより

平成27年1月28日(水)・29日(木)

さいたまスーパーアリーナにて、「彩の国ビジネスアリーナ2015」が開催されました。

今回は過去最大規模の600社以上の企業等が参加し、産学官連携のエリアでは県内工科系大学のブースが立ち並び、企業・大学関係者・学生等が来場者と活発な意見を交換していました。



アリーナ全体図



産学連携会場

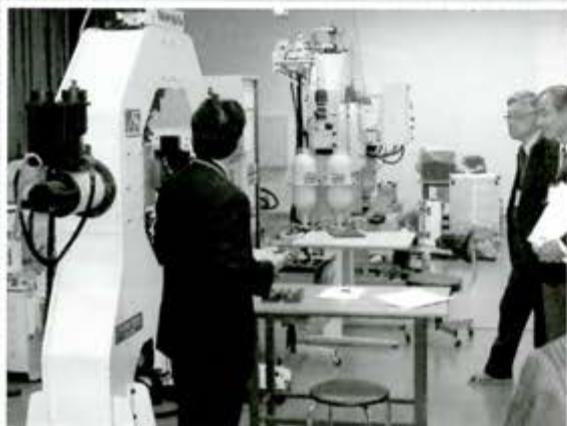
### 埼玉県創造的異業種交流会の会員を募集しています

～新たなビジネスチャンスを探しませんか？～

本会は、異業種交流・融合化のさらなる活性化を目的に、平成7年7月に発足しました。以来、各種研修会の開催、県内外の異業種グループとの交流、県内工科系大学の視察研修及び交流会等、幅広い活動を展開しております。

県内の異業種交流グループや異業種組合、県内に事業所を有する事業者、商工会議所・商工会や市町村、また、県内に事業所を有する金融機関等であれば、どなたでも入会できます。

異業種交流をお考えのグループ・組合の方、また、異業種交流に興味がある事業者の方は、是非一度、事務局(TEL:048-641-1315)までお問い合わせ下さい。



## 埼玉県産業技術総合センター (SAITEC)の紹介

SAITECは、企業の皆様の技術的課題の解決を支援する埼玉県の試験研究機関です。専門スタッフによる技術相談や、試験機器の利用開放を行っています。各種情報は、ホームページやメールマガジンでお知らせしています。

### 新規導入機器のご案内

企業の皆様のニーズにお応えし、SAITECは都度新しく試験機器を整備しています。今回は平成26年度に新規導入した試験機器をご紹介します。ぜひご活用ください。

#### ①ガスクロマトグラフ質量分析計 (本所に導入)

型 式	アジレント・テクノロジー (株) 7200 Q-TOF GC / MS	 <p>ガスクロマトグラフ質量分析計</p> <p>こちらの機器は、平成25年度経済産業省補正予算事業「地域オープンイノベーション促進事業」(関東地域)によって、航空機産業を支援すべく整備しました。</p>
装 置 概 要	本装置は、有機系素材中に含まれる揮発性成分を分析する装置です。多成分の混じった未知試料について、煩雑な前処理を自動で行いながら、質量数等で物質を特定することができます。例えば、CFRP等の有機系素材の改質度合いの評価や、有機系素材を使用した部材の不具合の原因推定等が可能です。 ※この機器は4月から依頼試験を開始予定です。	
料 金	(依頼試験) ・四重極飛行時間型ガスクロマトグラフ質量分析計による測定 ⇒1試料1測定 15,100円～* ・質量スペクトルの解析 ⇒(上記に加え)1試料3成分まで 6,210円～ ※クロマトグラフ測定1回あたりの最低基本料金です。必要な測定回数や前処理の有無により更に料金がかかります。 詳しくはセンターまでお問い合わせください。	

#### ②分析走査電子顕微鏡 (北部研究所に導入)

型 式	日本電子株式会社 JSM-IT300LA	 <p>非接触形状測定機</p> <p>こちらの機器は、「(公財)JKAの補助事業(オートレースの補助金)」により、導入しました。</p> 
装 置 概 要	本装置は、試料表面の拡大像の観察や未知試料の分析を行う装置です。物質の表面形状や構成元素などを非破壊で観察及び分析することができ、試料断面の結晶構造の観察や、未知試料や付着異物の成分分析、半導体素子の構造観察等に利用できます。また、低真空モードに切り替えることにより、これまで観察が難しかったプラスチックなどの導電性の無い試料も観察することができます。直径100mmを超える大型の試料にも対応可能なので、さまざまな大きさのサンプルを観察することができます。	
料 金	(依頼試験) ・分析走査電子顕微鏡(SEM-EDX)による定性分析 1試料1測定 14,600円(1測定を増すごとに3,950円) ・分析走査電子顕微鏡(SEM-EDX)によるマッピング分析 1試料1測定 20,600円 (機器開放) 1時間 3,640円	

ご相談、お問い合わせは下記までご連絡ください。

#### ■埼玉県産業技術総合センター 本所 (川口市)

電話:048-265-1311 メール:sien@saitec.pref.saitama.jp ホームページ:<http://www.saitec.pref.saitama.lg.jp/>

#### ■北部研究所 (熊谷市)

電話:048-521-0614 メール:daihyou@saitama-itcn.jp ホームページ:<http://www.saitama-itcn.jp/>

お問い合わせ

埼玉県産業労働部産業支援課 先端産業担当

TEL 048-830-3737 FAX 048-830-4813 E-mail a3770-08@pref.saitama.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/a0803/>